近鉄四日市駅バスターミナル検討部会 (第6回)議事概要

- 1. 日 時 令和3年9月20日(月) 14:00~
- 2. 場 所 四日市商工会議所 3階大会議室
- 3. 委 員 別紙のとおり
- 4. 議事
 - (1) 中央通り再編関係者調整会議等の報告
 - ① 近鉄四日市駅周辺等整備基本計画中間とりまとめ
 - ② 第5回中央通り再編関係者調整会議
 - (2) 近鉄四日市駅周辺における交通結節点整備検討について
 - ① これまでの経緯
 - ② 今年度の検討内容
 - ③ ターミナル機能について
 - ④ 賑わい機能について
 - ⑤ 運営手法について
 - ⑥ 今後の進め方について
- 5. 委員からの意見
 - (1) 中央通り再編関係者調整会議等の報告
 - ① 近鉄四日市駅周辺等整備基本計画中間とりまとめ
 - 意見なし。
 - ② 第5回中央通り再編関係者調整会議
 - 意見なし。
 - (2) 近鉄四日市駅周辺における交通結節点整備計画について
 - ①これまでの経緯
 - 意見なし。
 - ② 今年度の検討内容
 - ・四日市バスターミナルの施設形態や事業スキームの検討にあたり、行政側としてあるべき 姿をしっかり整理した上で、民間事業者の意見を取り入れつつも公共性とのバランスをと った検討が必要である。
 - ③ ターミナル機能について
 - 意見なし。
 - ④ 賑わい機能について
 - 意見なし。

⑤ 運営手法について

- ・部分的に民間が設計、建設する場合、中央通り再編のデザイン方針を十分理解いただき実施することが重要となる。そのため、行政側としてハンドリングする必要があるため、発注者・関係者・受注者間で設計協議やデザイン協議等の仕組み作りが必要ではないか。
- ・バスターミナルの西島は、人流が多く、収益性が求められる施設の導入意向が多いが、平 面的な空間として狭隘となってくることから、建物の屋上活用等の検討が必要ではない か。
- ・中央通りの共通のデザイン方針にも記載されている「四日市らしさ」について、デザイン 協議の中で配慮を求める整備水準の整理が必要ではないか。
- ・自動車ターミナル法で規定しているバスターミナルの民間事業としてのあり方について も、配慮した上でコンセッション制度の活用を考えていってはどうか。
- ・P29「まとめ」の基盤整備に係る記載については、公共による整備を想定する旨が明確に伝わるような記載と、その考え方について行政側で調整のうえ次回部会にて補足説明などの対応が必要である。

⑥ 今後の進め方について

意見なし。

以上